

エクスプローラ用キーボード

Windows XP 用

エクスプローラ n2.kbd

Windows Vista 用

エクスプローラ n3.kbd

2008.2.5
N.Suzuki



「エクスプローラ n」キーボードは、Explorer でファイルの移動やコピーを行うキーボードです。

フォルダやファイルを扱う操作をマウスを使わずにショートカットで一通り行うことができます。

WindowsXP と WindowsVista ではショートカットが一部異なるので、別々のキーボードとなりました。

おもなキーの説明

- メニュー操作

メニューバー

メニューバーに移動 (Vista では表示) し、メニュー項目を右に移動

サブメニュー

ファイル一覧やフォルダリストのフォーカスの当たっている項目 (ファイル名等) でメニューを開き (マウス右クリック同等)、表示されたメニューを下に移動する。

項メニュー

ファイル一覧やフォルダリストのフォーカスの当たっている項目 (ファイル名等) でメニューを開き (マウス右クリック同等)、表示されたメニューを下に移動する。

「Alt」メニューバーを表示 (Vista の場合) する時やキャンセルするときに選択。

メニューを選択する場合は「OK/Ent」を選択。

移動中に停止する場合はスイッチを押す。

メニュー表示を中止する場合は「Alt」キーや「キャンセル」キーを選択。

- 表示形式

アイコン一覧 **一覧** **詳細一覧**

それぞれの表示形式でファイル一覧を表示する。

フォルダ表示 エクスプローラの左欄にフォルダ構造を表示する / しない。

Vista 用には用意していません。

名前順 **種類順** **更新日順**

各項目に対応する分類表示を行う 昇順 / 降順

- 項目の移動 / 選択

TabR フォルダ一覧、ファイル一覧、アドレス、フォルダ一覧[X] の順にフォーカスを連続移動

選択 ファイル一覧でファイル名を選択し表示を反転します。

Tab でフォーカスが移動したときファイル名にフォーカスは移動しますが、そのままではファイルは選択されていません。

上階層 表示しているフォルダの一つ上位階層のフォルダおよびファイルを表示

- ファイルの移動 / コピー

Fへコピー **Fへ移動** 選択されたファイルを別のフォルダへコピー / 移動

マウスでファイルの移動やコピーを行うときは、マウスのプレス&リリースを利用します。

移動は、左マウスのプレス&リリース

コピーは、右マウスのプレス&リリース

ファイルを複数選択するときはロックキーと組み合わせて利用してください

飛び飛びのファイルを選択するときは「Ctrl+」を先にロックします。

連続した範囲を指定するときは「Shift+」を先にロックします。